

2019

日時:6/18 (火)

18:00 開場 18:30-20:00 講演

会場: JAIST 金沢駅前オフィス

(ポルテ金沢 9F)

2019 年度前半期テーマ

Cross・×・かける

少しだけ関係性のある異分野を組み合わせて、様々な視点から思考をめぐらせてみましょう。

安達 大悟 氏 東北芸術工科大学 美術科 テキスタイルコース 講師



作り手 **X** 売り手



本山 陽子 氏 galleria PONTE 代表 / atelier & gallery creava 統括ディレクター

「モノづくりにおける伝統技術と先端技術の可能性」

伝統技術と産業技術の世界は別物として紹介されることが多いが、実は共通項が多く存在し密接な関係にある。 自身の仕事や注目すべきクリエイションをテキスタイル の視点から抜粋し、スライドと現物を交えて紹介する。

1985 愛知県生まれ

2010 金沢美術工芸大学美術工芸学部工芸科 卒業

2012 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科工芸専攻修士課程修了

2015 金沢卯辰山工芸工房修了

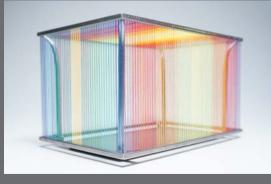
2015~2019 金沢卯辰山工芸工房 染工房専門員

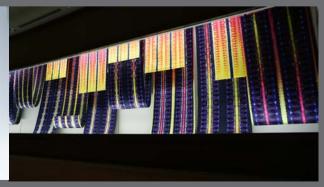
2019~現在 東北芸術工科大学 美術科テキスタイルコース 専任講師

「ギャラリーという仕事~アートをマネタイズし場を創る」

ギャラリーの仕事や機能を紹介しながら「価値とはなにか?」を問う芸術文化の領域で果たすべき役割についてお話します。作家と共に新たな価値を生み出し、コレクターに共感を呼び起こしシーンを創って行くこと、次代に繋げて行くということや、金沢の街にアートの市場を創ろうとする試みの KOGEI Art Fair Kanazawa について等。

1973 年大阪府生まれ。金沢美術工芸大学大学院 芸術学専攻修了。10 年の画廊勤務を経て、2008 年に犀川大橋たもとに「ガレリアポンテ」を開廊。今を感じながらも普遍性を持つ作家の展覧会を開催し、国内外のアートフェアへも参加している。2016 年より金沢市長町にある atelier & gallery creava の統括ディレクターを兼務。金沢 21 世紀工芸祭 工芸回廊の監修、金沢市工芸協会のアートフェア東京出展のディレクション、2017 年より国内唯一の工芸に特化したアートフェア「KOGEI Art Fair Kanazawa」の副実行委員長を務める等、金沢からアート、工芸の発信活動を行っている。







参加申込

【お申し込み・お問合せ先】北陸先端科学技術大学院大学 永井研究室

お名前、ご住所、ご連絡先を明記の上、Mail: kanazawa-maker@jaist.ac.jp

メール又は電話でお申し込み下さい。 Phone: 0761-51-1708 ※当日はお名刺を 1 枚お持ち下さい

